



平成23年4月21日

各 位

タツタ電線株式会社
(代表者名) 取締役社長 木村 政信
(コード番号5809 東証・大証第1部)
(問合せ先) 常務取締役 総務部 経理・財務担当部長 松本 一郎
TEL (06) 6721-3011 (代表)

減損損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

1、減損損失の計上

保有する使用資産のうち収益性の低下が見込まれる電線製造設備について、今後の事業環境及び今後の見通しを勘案した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」にもとづき、平成23年3月期において減損損失3億1千1百万円の計上を見込んでおります。

2、平成23年3月期 通期累計期間(平成22年4月1日～平成23年3月31日) 連結業績予想の修正

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当り当期純利益
前回発表予想(A) (平成23年2月3日発表)	42,500	1,950	2,000	380	5円95銭
今回発表予想(B)	43,200	2,360	2,420	560	8円79銭
増減額(B-A)	700	410	420	180	—
増減率(%)	1.6%	21.0%	21.0%	47.4%	—
(ご参考) 前期実績	35,442	812	878	407	6円26銭

修正の理由

導電機能性材料関連製品需要の更なる伸長と電線ケーブル需要の回復により、売上高、営業利益、経常利益は前回予想値を上回る見込みであります。また、当期純利益についても、減損損失等の計上により特別損失が増加しますが、経常利益の増加及び法人税率引き下げが期末までに決定しなかったことによる見込んでいた法人税等調整額負担の解消等により、前回予想値を上回る見込みであります。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績値は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上